

## 伊豆大島

（2004 年 2 月 27 日 14 時現在）

### 概況

伊豆大島では、2 月 26 日 16 時台より、地震活動がやや活発化しました。また、同時に体積歪計に伸びの変化が見られました。

気象庁は、この地震活動に関して火山観測情報第 1 号を発表しました。伊豆大島の火山観測情報の発表は、1997 年 7 月 16 日以来です。

### 地震活動の状況

2 月 26 日 16 時台より、島内北西部を震源とする地震がやや多くなりました。地震回数は、26 日 16 時～24 時に 45 回（うち、震度 1 が 2 回）、27 日 00 時～14 時に 113 回（うち、震度 1 が 4 回）で、やや多い状態で推移しました（図 1）。

今回の活動域では、1998 年 8 月に地震活動がやや活発になりました。

また、伊豆大島の最近の地震活動は、2002 年 6 月に島内西部を震源とする地震活動がやや活発になりました（最大震度 4）。

なお、伊豆大島付近を震源とし、島内で震度 1 以上を観測した地震は、2003 年 9 月 25 日以来です。

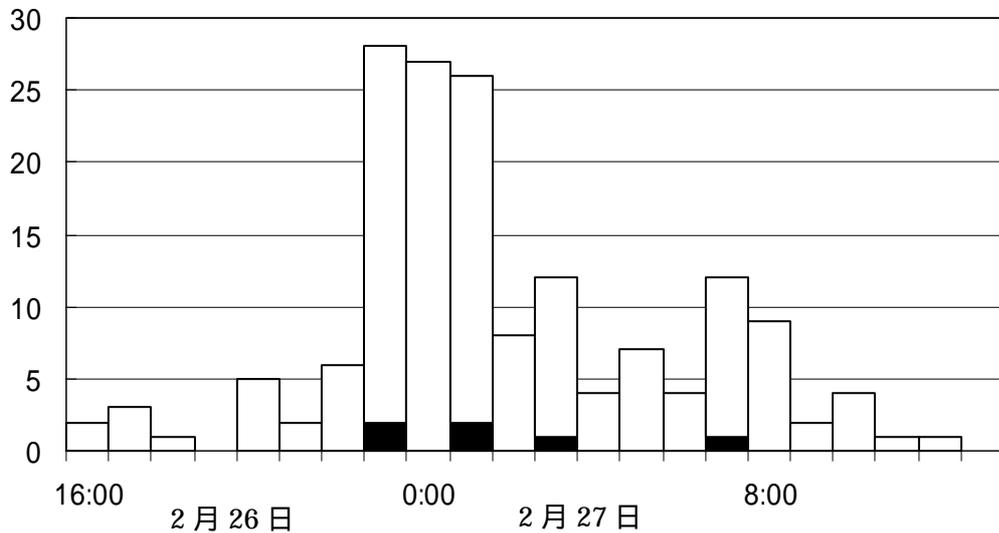


図 1 地震回数の推移（黒棒は震度 1 を観測した地震）

### 地殻変動の状況

26 日 23 時頃から、今回の震源の近くに設置されている体積歪計に、地震の発生に合わせて伸びの変化が観測されています。

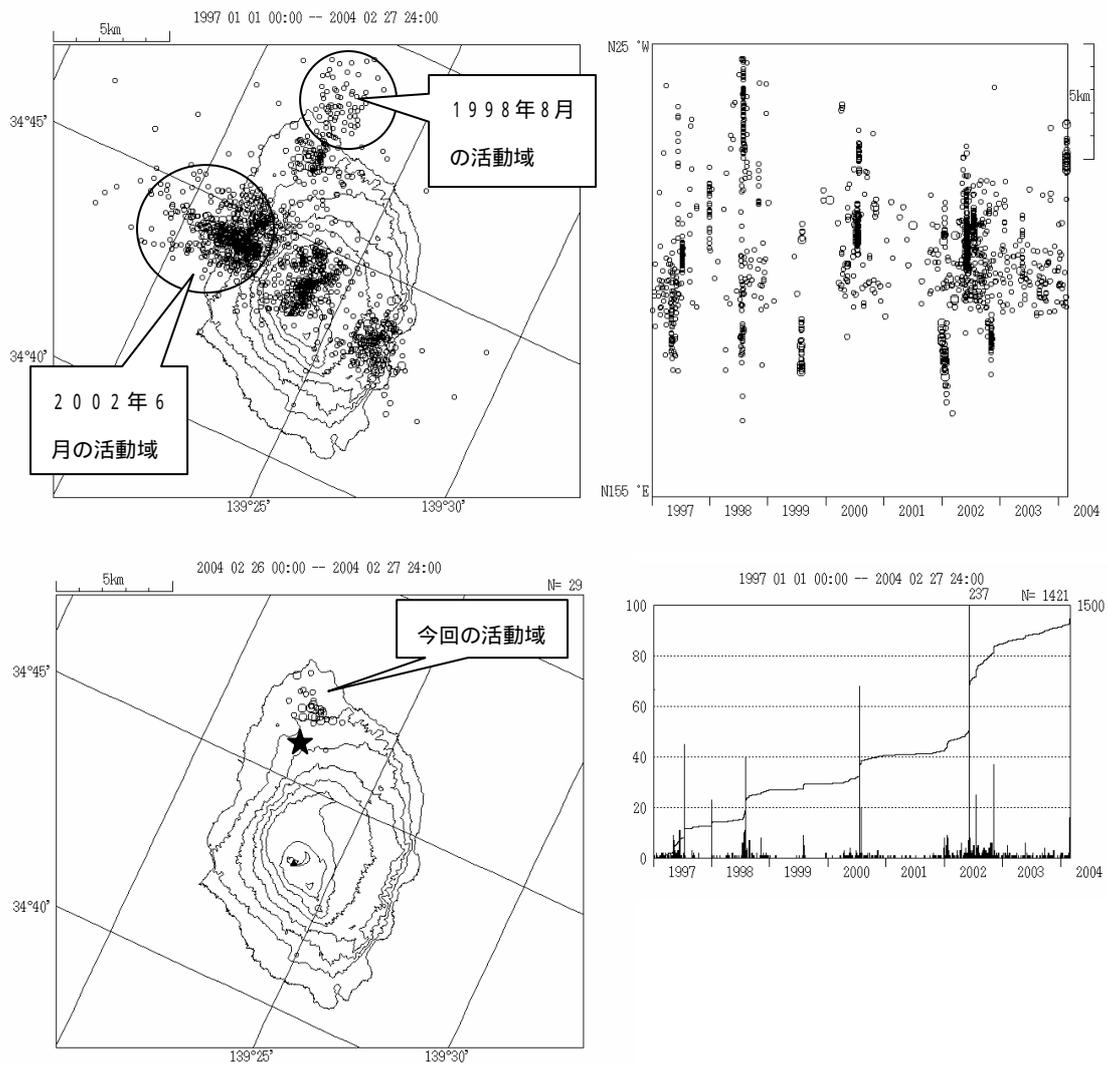


図2 伊豆大島震源分布（気象庁と東京大学地震研究所のデータを使用）

左上 1997年1月～2004年2月の震源分布

右上 上記期間中の時空間分布

右下 上記期間中の日回数（左軸）と回数積算（右軸）

左下 今回の活動の震央分布（★は今回伸びの変化が見られた体積歪計の位置）